

令和6年度補正予算（第1号）の概要

《 警 察 庁 35,572百万円（※）》

【 情報システム予算 5,572百万円
（デジタル庁一括計上）】

【 合 計 41,144百万円】

※人件費（人事院勧告による公務員の給与改善）3,410百万円を含む。

1. 防災・減災、国土強靱化に向けた警察の対処能力の強化

17,790百万円

令和6年能登半島地震への対応を踏まえ、今後発生が懸念される大規模災害への備えを強化するため、災害警備活動に必要な装備資機材、警察用車両、警察用航空機等のほか、災害発生時における警察の情報収集・伝達機能を確保するために必要な警察情報通信基盤を整備するとともに、警察施設の復旧や防災機能の強化を推進

2. 国民生活の安全・安心のための各種対策の推進

14,371百万円

いわゆる「闇バイト」を利用した連続強盗等事件の発生を踏まえ、犯罪者グループ等の実態解明・取締り強化のための装備資機材の高度化を進めるとともに、被害の防止に加え、犯行に加担させないため広報啓発を実施するほか、国境を越えて実行されるサイバー犯罪やサイバー攻撃への対応に必要な装備資機材の整備等を推進

3. 警察行政のデジタル化の推進【デジタル庁一括計上】

5,572百万円

刑事手続関連業務のデジタル化や警察行政手続のオンライン化に向けたシステム等の整備を推進